



TOTOギャラリー・間 北九州巡回展

山田紗子展 parallel tunes

TOTO GALLERY・MA Traveling Exhibition in Kitakyushu
Suzuko Yamada: parallel tunes

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:田村 信也)が社会貢献活動の一環として運営している「TOTOギャラリー・間(ま)」(東京都港区)は、建築家 山田紗子氏の初の個展「山田紗子展 parallel tunes (パラレル・チューンズ)」の北九州巡回展を2026年11月10日(火)～2027年3月7日(日)の会期でTOTOミュージアムにて開催します。

本展は2026年4月からTOTOギャラリー・間において開催され好評を博した展覧会の北九州巡回展となります。「EXPO 2025 大阪・関西万博」では休憩所の設計を手掛け、近年は公共図書館のプロポーザル最優秀者として選定されるなど、活躍の幅を広げている山田紗子氏。本展では、展示空間を環境と捉え、自然、生物、ランドスケープなどが複雑な旋律を奏でながら共鳴する、氏独自の世界を表現します。

また、関連イベントとして、山田紗子講演会「parallel tunes」を、2026年11月9日(月)に開催します。

展覧会

会期——2026年11月10日(火)～2027年3月7日(日)

会場——TOTOミュージアム

福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

休館日——月曜(祝日含む)・年末年始

[2026年12月26日(土)～2027年1月4日(月)]

※TOTOミュージアムウェブサイト

にて最新情報をご確認ください。

<https://jp.toto.com/knowledge/visit/museum>

開館時間——10:00～17:00(入館は16:30まで)／入館無料

講演会

日時——2026年11月9日(月)

17:00開場、18:00開演、19:30終演(予定)

会場——TOTOミュージアム

福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

定員——150名

参加方法——参加無料／事前申込制

TOTOギャラリー・間ウェブサイト

よりお申込みください。

<https://info.jp.toto.com/gallerma>

申込期間——2026年8月31日(月)～10月25日(日)

※申込み多数の場合、抽選の上、11月2日(月)

までに結果をご連絡いたします。



本展ポスター

展覧会について

TOTOギャラリー・間は、TOTOミュージアム（福岡県北九州市）での巡回展として、自然と人とのつながりが響き合う、新しい建築を予感させる注目の建築家、山田紗子氏の初の個展「山田紗子展 parallel tunes」を開催します。

思いもかけない自由な造形と大胆な構成、斬新な色彩の展開、生命感に満ちた作品やインスタレーションなど、山田紗子氏が創り出す世界は、私たちのイマジネーションを触発し、建築にフレッシュな息吹をもたらしています。自邸「daita2019」で2020年日本建築設計学会賞大賞を初めとする数々の賞を受賞、「EXPO 2025 大阪・関西万博」では休憩所の設計を手掛け、樹木群と人工物が渾然一体となる環境を立ち上げました。近年では、観光牧場のリニューアルプロジェクトの実現や公共図書館のプロポーザル最優秀者として選定されるなど、活躍の幅を広げています。

野生動物を記録する映像ディレクターを母にもつ山田氏は、幼少期より大自然の中で逞しく命を営む生き物たちの情景を観ながら育ちました。山田氏のルーツには、絶え間なく風景が移り変わる悠久の時間の中で多様な生命が奏でる、無数の歌声が響く大地があります。

「いくつもの歌が同時に響いているような建築をつくりたい」と語る山田氏が目指す建築とは、統制された旋律美ではなく、それぞれの要素が互いの存在を主張し、ぶつかりあい、反響しあうことで新たな音律を生み出す、騒がしくも賑わしいポリフォニー（多声音楽）の在り方です。山田氏は、日々複雑さを増す今日の世界を多声的と捉えて肯定しつつ、躍動感のある豊かな環境を創り出そうとしています。

本展では、展示空間を環境と捉え、自然、生物、ランドスケープなどが複雑な旋律を奏でながら共鳴する氏独自の世界を表現します。ぜひご期待ください。

TOTOギャラリー・間

展覧会情報

展覧会名（日）——TOTOギャラリー・間 北九州巡回展

山田紗子展 parallel tunes

展覧会名（英）——TOTO GALLERY・MA Traveling Exhibition in Kitakyushu

Suzuko Yamada: parallel tunes

会期——2026年11月10日（火）～2027年3月7日（日）

開館時間——10:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日——月曜日（祝日含む）・年末年始[2026年12月26日（土）～2027年1月4日（月）]

* ご来館の際には、TOTOミュージアムウェブサイトにて最新情報をご確認ください。

入館料——無料

会場——TOTOミュージアム 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

TEL 093-951-2534 <https://jp.toto.com/knowledge/visit/museum>

【バス】JR小倉駅小倉城口のバスセンターから約15分 貴船町バス停下車

【北九州モノレール】香春口三萩野駅下車、南口より国道3号線を八幡方面に徒歩約10分

主催——TOTOギャラリー・間／TOTOミュージアム

企画——TOTOギャラリー・間運営委員会

（特別顧問＝安藤忠雄、委員＝貝島桃代／平田晃久／セン・クアン／田根 剛）

後援——（一社）日本建築学会九州支部／（公社）日本建築家協会九州支部／

（公社）福岡県建築士会／（一社）福岡県建築士事務所協会

協力——日本ファイリング株式会社／一般財団法人田中仁財団／株式会社オカムラ／創造系不動産株式会社／太陽工業株式会社／株式会社シマ／北勢工業株式会社／荒川技研工業株式会社／有限会社ルフトワーク／Artifact 株式会社

出展者からのメッセージ

parallel tunes

パラレル・チューンズ

あるとき「daita2019」を訪れた人が、いくつもの歌を同時に聴いているようだと言った。吹き抜けをじぐざぐと横断する階段、階をまたいで伸び広がる本棚、あちこちから垂れている丈の長いカーテン。見渡してみると、それらが互いを睨みながら動き、それぞれの旋律をもって生活の一角をかたちづくっていることに気づく。

ものには率直なあり方、生まれもった姿がある。柔らかかったり、断続的であったり、まっすぐ伸びていたり、鈍重であったりする。それらが力学や機能、さらに隣り合うもの同士の関係によって伸び縮みし、いくつもの旋律が生み出される。その場を規定するフレームよりも、そんなとりどりの歌が浮かび立ち、ぶつかり合いながら併走する。それはとても生き生きとした、騒がしい世界だ。そもそも私たちの周りには、ユニークでアンバランスなものたちが、ひとつのルールに収まりきれずに蠢(うごめ)いている。調和を目指すシンフォニーではなく、和音も不協和音も同時に響く、ポリフォニーとして世界を描きたい。

そんな世界を肯定しようと、ドローイングを描く。模様を描いては輪郭を与え、さらに別の模様を重ねていく。新たな躍動を目論見ながら、型を破り、他者との応酬を促す。建築をつくることで、このカラフルで騒がしい世界への連なり方を探りつづけている。

山田紗子

出展者について

山田紗子(Suzuko Yamada)／建築家

1984年東京都生まれ。山田紗子建築設計事務所代表。ランドスケープデザインを学びながら建築に興味を持ち、藤本壮介建築設計事務所に入所。その後、東京藝術大学大学院で建築を学ぶ。大学院在学時に東京都美術館主催「Arts & Life: 生きるための家」展で最優秀賞を受賞。独立後「daita2019」「miyazaki」等の住宅や、「outline bar」といったアートインスタレーションで、建築の領域を押し広げるような作品を展開する。近年は「EXPO 2025 大阪・関西万博休憩施設」や「やぶ市民交流広場 YBパーク」など、公共空間の設計も手掛けている。主な受賞に、第3回日本建築設計学会賞大賞、第36回吉岡賞、Under 35 Architects exhibition 2020 Gold Medal、第3回小嶋一浩賞など。



© Fujii Yui

関連イベント

山田紗子講演会「parallel tunes」

- 日時——— 2026年11月9日(月)17:00開場、18:00開演、19:30終演(予定)
- 会場——— TOTOミュージアム
- 定員——— 150名
- 参加方法——— 参加無料／事前申込制 TOTOギャラリー・間ウェブサイト
よりお申込みください。<https://info.jp.toto.com/gallerma>
- 申込時間——— 2026年8月31日(月)～10月25日(日)
申込み多数の場合、抽選の上、11月2日(月)までに結果をご連絡いたします。
- 注意事項——— 当講演会では未就学のお子様連れのお申し込みはご遠慮いただいております。

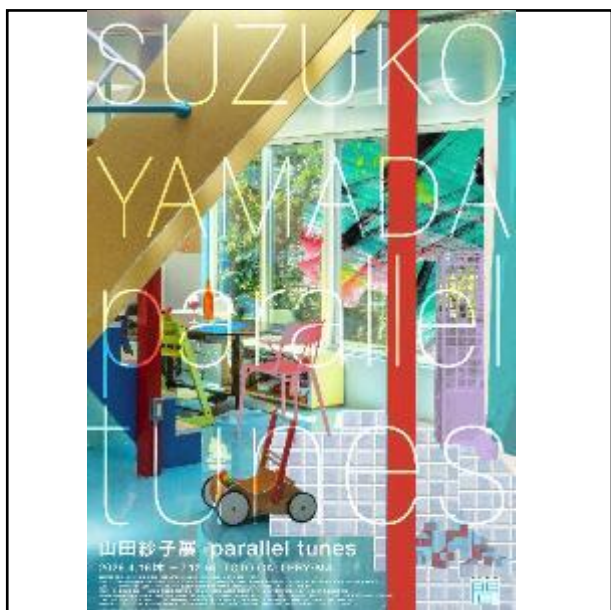


関連書籍

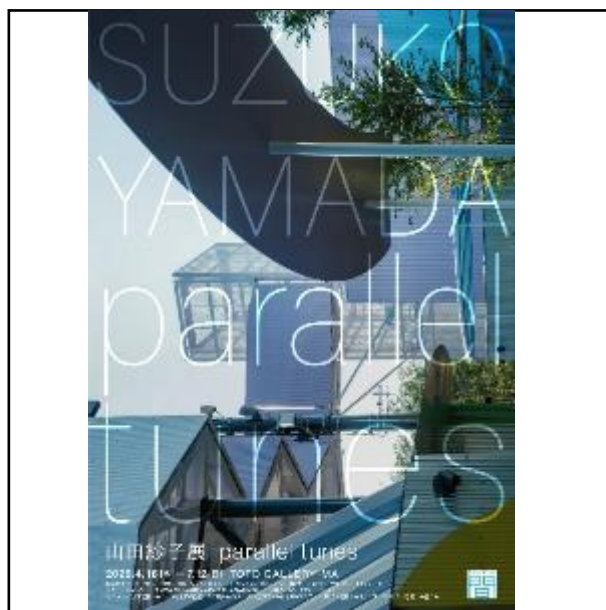
『パラレル・チューンズ 山田紗子作品集』

- 著者——— 山田紗子
- 発行年月——— 2026年4月
- 定価——— 3,960円(本体3,600円+税10%)
- 体裁——— B6判(182×128mm)、並製、372頁、和英併記
- 編集——— 平岩壮悟
- ブックデザイン—— REFLECTA, Inc.(田岡美紗子+岡崎真理子)
- 発行——— TOTO出版(TOTO株式会社)
- お問い合わせ—— TEL 03-3497-1010
<https://info.jp.toto.com/publishing/detail/A0425.htm>

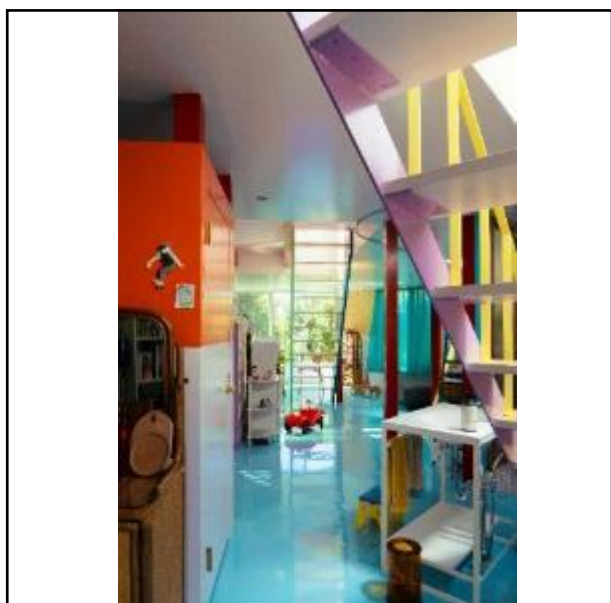




[1] 展覧会ポスター
(写真: miyazaki, Tokyo, 2022)
Photo © Rumi Ando
Illustration © Kokoro Suzuki



[2] 展覧会リーフレット
(写真: expo'25 rest area 3, Osaka, 2025)
© Yosuke Ohtake



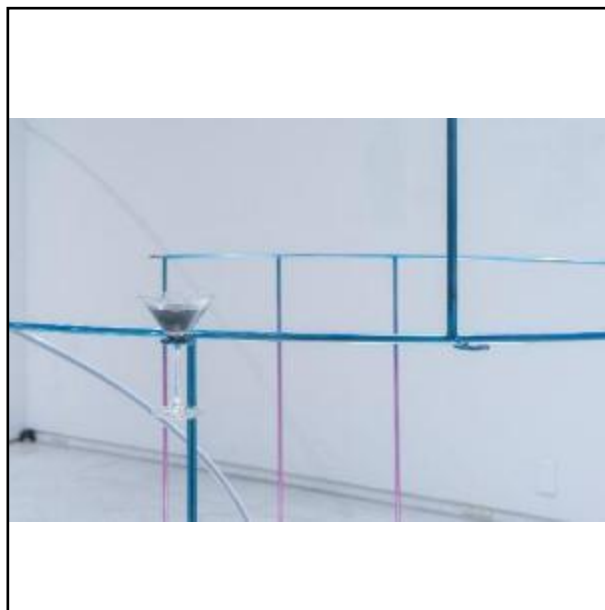
[3] miyazaki
Tokyo, 2022
© Rumi Ando



[4] nu:kuju
Oita, 2025
© Yosuke Ohtake



[5] daita2019
Tokyo, 2019
© Kei Sasaki



[6] outline bar
Tokyo, 2023
© Kei Murata



[7] 山田紗子ポートレート
© Fujii Yui

TOTOの建築文化活動

TOTOは、建築の専門ギャラリー「TOTOギャラリー・間(ま)」と建築系書籍の出版をおこなう「TOTO出版」を運営しています。これらは、建築文化の醸成・育成を通して社会に貢献することを目的として創設され、40余年にわたり活動しています。

「TOTOギャラリー・間」と「TOTO出版」は、建築家をもつ多様な価値観を空間で表現する「展覧会」、自身の言葉で伝える「講演会」、そしてかれらの理論と思想を伝える「出版」によって、建築の文化的な価値を社会に発信しています。



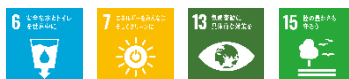
TOTO出版

共通価値創造戦略 TOTO WILL2030

きれいと快適・健康



環境



人とのつながり



「社会的価値・環境価値」と「経済価値」を同時に実現する共通価値創造戦略 TOTO WILL2030 では、「きれいと快適・健康」「環境」「人とのつながり」を取り組むべき重要課題「マテリアリティ」としてサステナビリティ経営を強化し、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」にも貢献していきます。

<https://jp.toto.com/company/profile/philosophy/managementplan>